

受贈図書, 平成二十一年度国文学科講義題目,
編集後記, 執筆者紹介, 奥付

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-11-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://osaka-shoin.repo.nii.ac.jp/records/4682

受贈図書

(平成21年1月～21年12月)

- 国語国文学 35号 岐阜大学
 国語国文学 28号 岐阜聖徳学園大学
 群馬県立女子大学国文学研究 29号
 花園大学国文学論究 36号
 国文学攷 200～203号 広島大学
 国語国文学誌 38号 広島女学院大学
 日本語国文学誌 34号 輔仁大学
 国語國文研究 135・136号 北海道大学
 日本文学誌要 79・80号 法政大学
 法政文芸 5号 法政大学
 言語表現研究 25号 兵庫教育大学
 実践国文学 75・76号 実践女子大学
 歌子 17号 実践女子短期大学
 国文学論集 42号 上智大学
 国文学科紀要 26号 上智大学
 十文字国文 15号 十文字学園女子短期大学部
 香川大学国文研究 33号
 語学・文学研究 終刊号 金沢大学
 日本文芸研究 60巻 3・4号・61巻 1・2号 関西学院大学
 阪神近代文学研究 10号 関西学院大学
 京都光華女子大学研究紀要 46号
 近畿大学日本語・日本文学 11号
 親和国文 43号 神戸親和女子大学
 文林 43号 神戸松蔭女子学院大学
 国学院雑誌 109巻 10・12号・110巻 1～10号
 日本研究 39号 国際日本文化研究センター
 論輯 37号 駒沢大学
 国語国文学研究 44号 熊本大学
 熊本県立大学国文研究 54号
 京都大学国文学論叢 20～22号 京都女子大学
 女子大 国文 144・145号 京都女子大学
 国文論藻 8号 京都女子大学院
 語文研究 106・107号 九州大学
 文芸研究 107～109号 明治大学
 三重大学日本語学 20号
 言語文化研究所年報 19・20号
 武庫川国文 71～73号 武庫川女子大学
 日本語日本文学論集 4号 武庫川女子大学院
 並木の里 69・70号
 南山大学日本文学化学科論集 9号 日本大学
 語文 132～135号 日本女子大学
 国文目白 48号
- 日本文化論叢 17号 愛知教育大学
 国語国文学報 67号 愛知教育大学
 国語研究 17号 愛知教育大学大学院
 愛知淑徳大学国語国文 32号 愛知淑徳大学
 人文学フォーラム 7号 跡見学園女子大学
 梅花日文論叢 17号 梅花女子大学大学院
 別府大学国語国文学 50号
 文教大学国文 38号
 中央大学国文 52号
 中京国文学 28号 中京大学
 日本文学研究 48号 大東文化大学
 同志社国文学 69・70号 同志社大学
 同志社女子大学日本語日本文学 21号
 愛媛国文と教育 41号 愛媛大学
 藤女子大学国文学雑誌 79・80号
 日本語日本文学 18号 福岡大学
 文芸と思想 73号 福岡女子大学
 香椎潟 54号 福岡女子大学
 国語国文学会誌 52号 学習院大学
 ことば 29号 現代日本語研究会

演習ⅡA・ⅡB	森 隆一	日本語の文字と表記	加藤 妙子	文化交流史	川瀬 豊子
短歌理論と創作	安田 純生	日本語の語彙と意味	木村 雅則	日本史A(古代)	堀 裕
俳句理論と創作	佐久間 慧子	日本語の歴史	西端 幸雄	日本史B(中世)	白川 哲郎
小説理論と創作A・B	高橋 和幸	日本語教育学	有田 節子	日本史C(近世)	荒武賢一朗
漢文講読A・B	井上 了	日本語教育事情	有田 節子	日本史D(近現代)	森西 真弓
中国文学	井上 了	日本語教授法	有田 節子	東洋史A	森谷 一樹
中国文学史	井上 了	日本語教材論	有田 節子	東洋史B	井上 充幸
書写A・B	森 隆一	日本文化実習A	森西 真弓	西洋史A	川瀬 豊子
漢字書法A(楷書)・B(行書)	長岡 悦子	日本文化実習B	荻野 恒利	西洋史B	宮崎 章
漢字書法C(草書)・D(隸書)・E(篆・刻)	宮崎 彰夫	日本文化実習C	北村 英子	考古学(日本)	佐久間 貴士
仮名書法A・B・C・D	宮崎 彰夫	日本文化実習D	廣瀬浩二郎	考古学(世界)	佐久間 貴士
調和体書法	長岡 悦子	歴史文化史料講読A	井上 充幸	古文書演習A	小西 瑞恵
創作法A	長岡 悦子	歴史文化史料講読B	白川 哲郎	古文書演習B	荒武賢一朗
創作法B	宮崎 彰夫	同 右	西尾 泰広	考古学実習A・B	佐久間 貴士
創作法C	宮崎 彰夫	同 右	荒武賢一朗	文化遺産の調査と活用	堀 裕
同 右	森 隆一	同 右	川瀬 豊子	芸能史	森西 真弓
中国書道史	宮崎 彰夫	歴史文化総合研究A	堀 裕	大衆文化論	森西 真弓
日本書道史	松本 宏揮	歴史文化総合研究B	白川 哲郎	上方文化論	森西 真弓
言語学概論A	松本 宏揮	地域歴史研究	佐久間・長谷川	東洋の歴史と文化	森谷 一樹
言語学概論B	大和シゲミ	女性史・ジェンダー研究	白川 哲郎	西洋の歴史と文化	宮崎 章
社会言語学	田原 広史	生活文化史研究	小西 瑞恵	人文地理学	阪野 祐介
言語類型論	大崎 紀子	近世近現代史研究	中本 剛二	自然地理学	阪野 祐介
心理言語学	川上 正浩	考古学研究B	森西 真弓	地誌	佐久間 貴士
日本語学史	西端 幸雄	日本文化研究	堀 裕	文化遺産論	小西 瑞恵
日本語音声と音韻	大和シゲミ	美術史研究(日本)	藤岡 穰	歴史文化概説	谷垣伊太雄
言語生活	鳥谷 善史	美術史研究(世界)	池上 裕子	国語科教科教育法A・B	木村有美子
		女性の歴史	森西 真弓	書道科教科教育法A・B	城市 悦美

編集後記

国文学専攻（日本文学コース・日本語学コース・書道コース）と歴史文化専攻（歴史文化コース）との二専攻体制で三年間進行してきた国文学科は、平成二十二年四月から、「国語・国文学コース（文学・語学領域と書道領域）」・「創作表現コース」・「キャラクター文芸コース」という三コース制へと改組されることとなった。

一方、国文学科が「地域・社会に開かれた活動」として、学内でも最も早くから実施してきた「公開授業」は、平成二十一年で二十一回目を迎えた。毎年、多数の受講申し込みがあり、熱気に包まれた「授業」が展開されているが、本年度からは、春・秋の二期に分けての開講となった。

因みに、春期は、安田純生（非常勤講師・大阪歌人クラブ会長・歌誌「白珠」主宰）による「近代の短歌」全五回、秋期は、「田辺聖子文学館」を持つ本学独自の企画として「田辺文学の魅力」という総合タイトルのもと、木村有美子（非常勤講師）の「老いを楽しむ―『姥ざかり花の旅笠』、田原広史（本学教授）の「田辺文学と大阪弁」、森西真弓（本学教授）の「田辺聖子と川柳」、中周子（本学教授）の「『新源氏物語』の面白さ」の四講座を開講した。

このように、二十年以上継続してきた「公開授業」については、その内容を活字化して発表することが何度か検討されながら実現しなかったのが、今回、本年度の「公開授業」の一部を本誌に掲載することとなった次第である。

また、北村・安田両先生の論考、卒業生（元高橋ゼミ）の立石さんの論考、白川先生と在学生による授業報告等、本号は多彩な内容となった。

「檀蔭国文学」への、会員の皆様からの御寄稿をお待ちしている。なお、採否については、編集委員会に御一任願いたい。

〔檀蔭国文学〕編集委員会

執筆者紹介

北村英子 本学教授

安田純生 本学非常勤講師

立石明日見 本学国文学科卒業

中周子 本学教授

森西真弓 本学教授

白川哲郎 本学准教授

樟蔭国文学 第四十七号

平成二十二年三月一日発行

大阪樟蔭女子大学
編集者 国語国文学会

(代表者 中周子)

印刷所 株式会社 信利

大阪市阿倍野区太子寺前北一丁目四十六
電話 〇六(六七三)一八三三

五七七―八五五〇

東大阪市菱屋西四丁目二番一六号

大阪樟蔭女子大学国文学研究室内

大阪樟蔭女子大学

発行所 国語国文学会

電話 〇六(六七三)八二